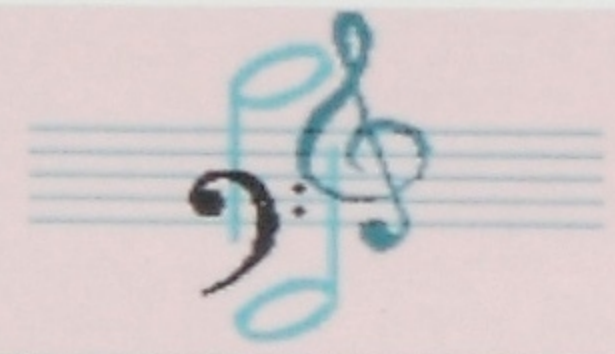


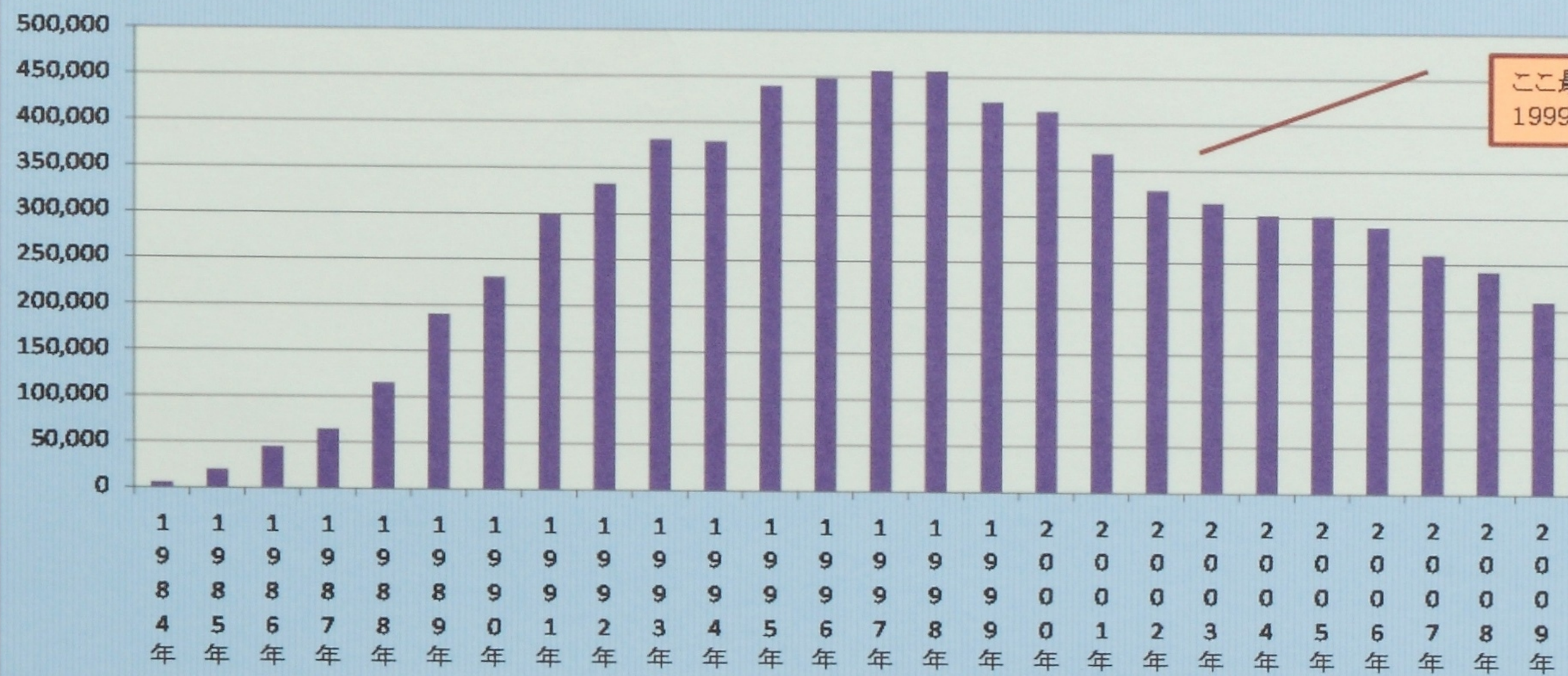


音楽聴取方法の変化～どうやって音楽を聴く？～

単位:千枚



CD生産量の変化



ここ最近CDの売上は減少傾向にある。
1999年以降から生産量が、前年を上回らなくなった。



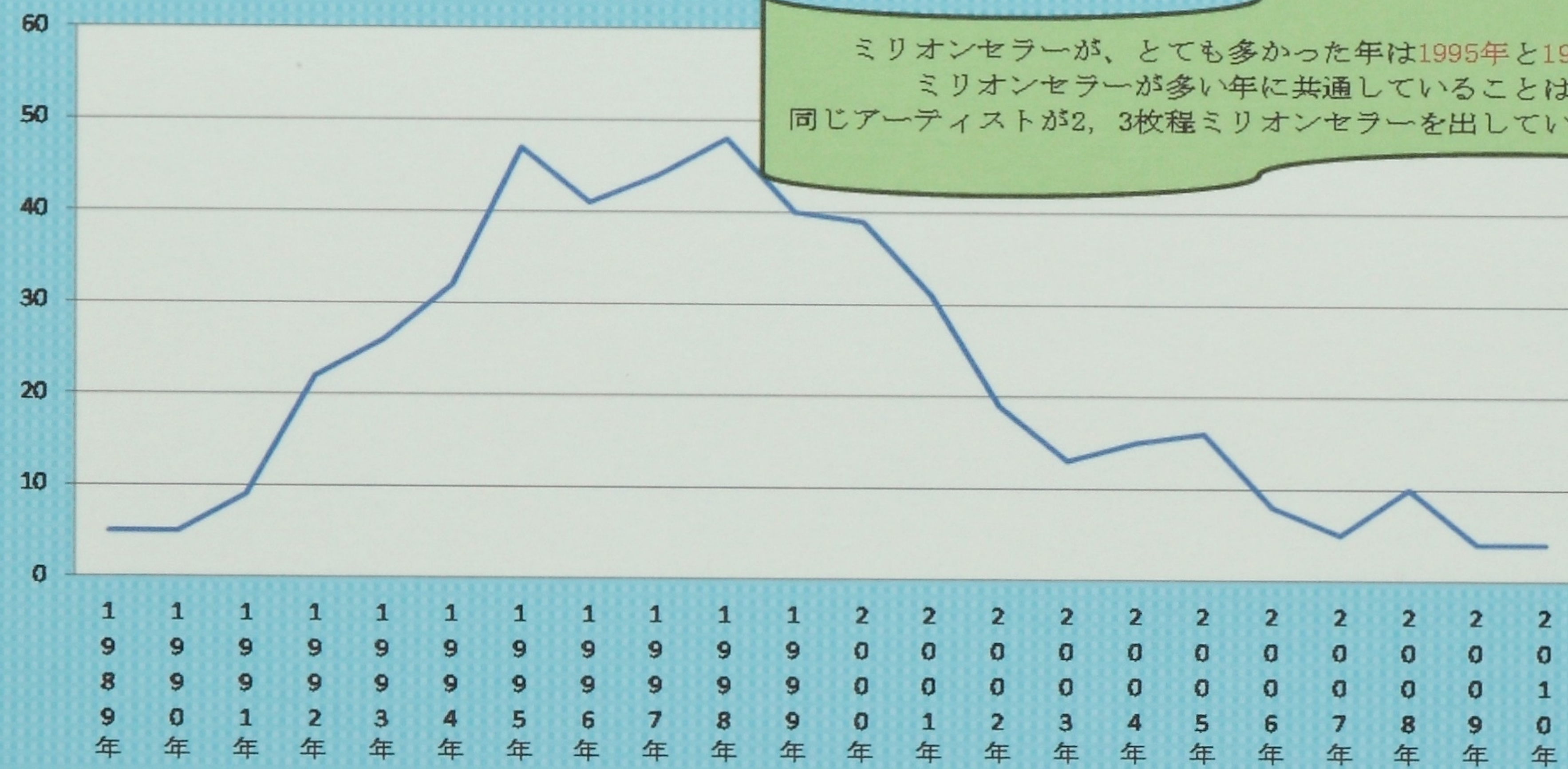
単位:曲

・なぜCDの生産は、減少しているのか？

・人々はどういう手段で音楽を聴きたいのか？



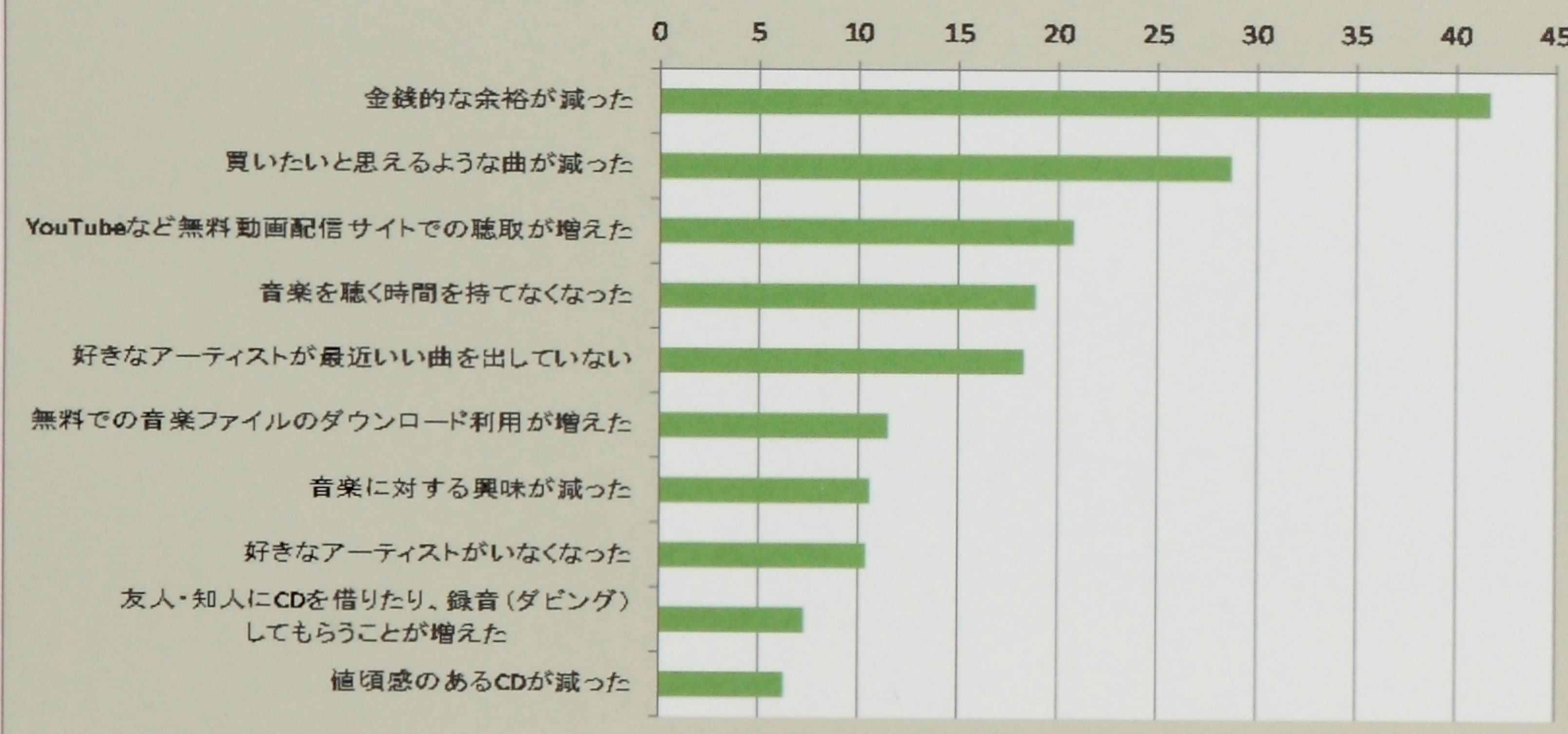
ミリオンセラー数の推移



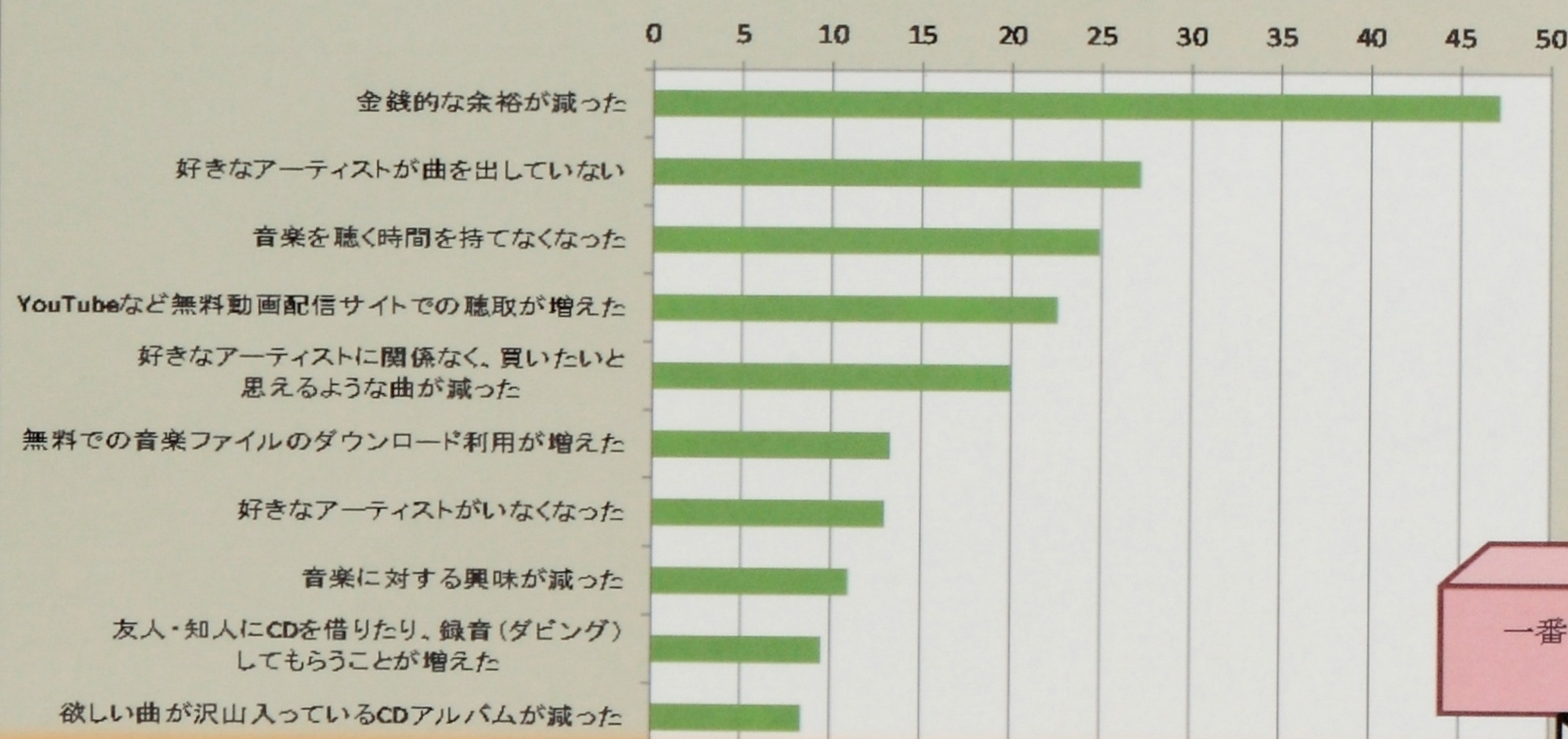
ミリオンセラーが、とても多かった年は1995年と1998年。
ミリオンセラーが多い年に共通していることは、
同じアーティストが2、3枚程ミリオンセラーを出していることだ。

★CD購入が減った理由は (注)回答率の高かった上位10個のみを記 単位:%

新品のCDシングルの購入枚数が減った理由

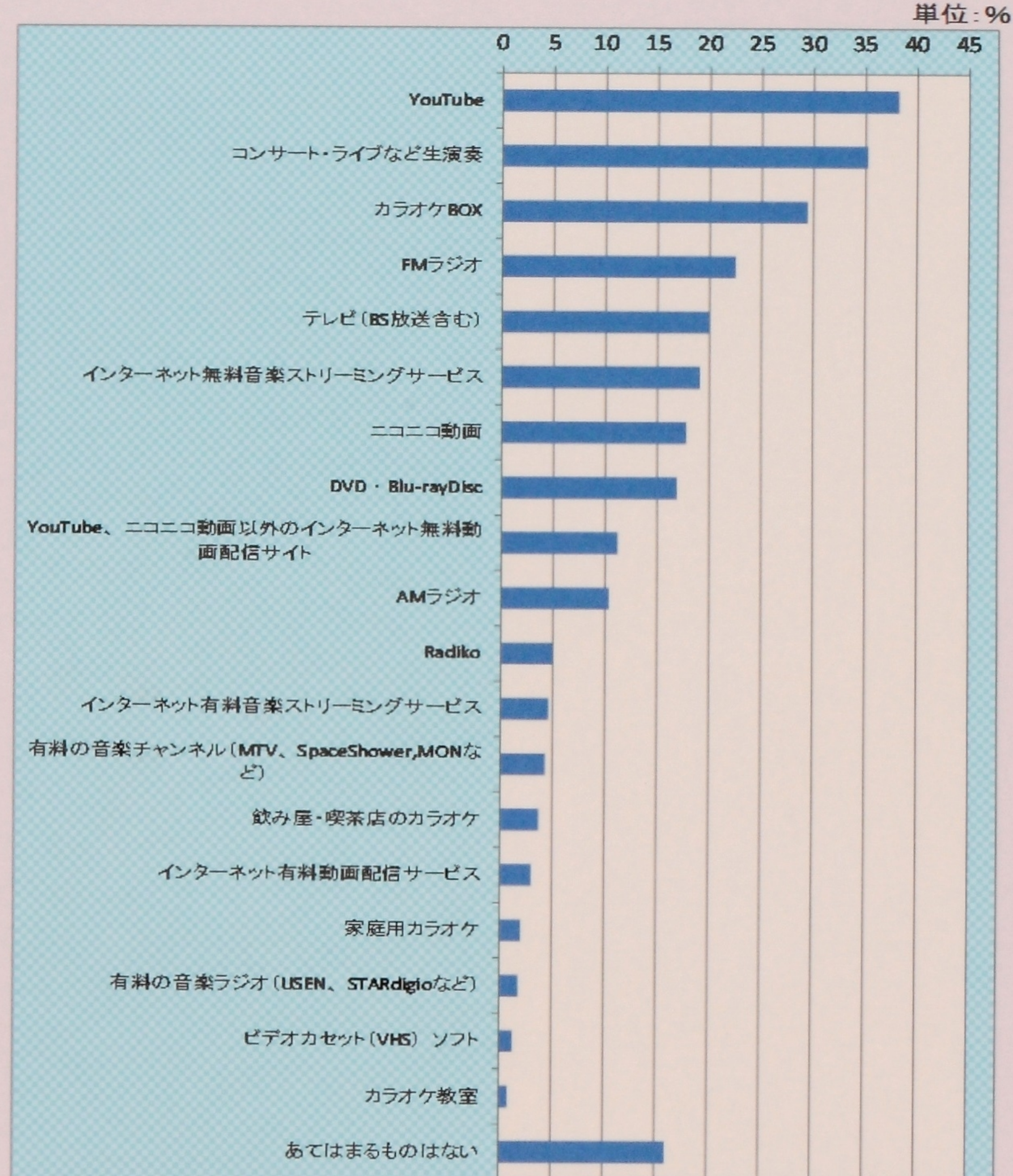


新品のCDアルバムの購入枚数が減った理由



シングル・アルバムともに、“金銭的な余裕が減った”という理由が圧倒的に多い。
また、“Youtubeなど無料動画配信サイトでの聴取が増えた”という理由も共通して多く増えている。

★これから利用したい商品・サービスは？ 単位:%



一番多いのはYoutubeで、二番目に多いのは”コンサート・ライブなどの生演奏”。
正反対とも思われる意見が大差なく一、二番をとるのは面白いと感じた。

～まとめ～

現在、私たちは音楽を色々な方法で入手することが出来る。
一人ひとりが自身にあった方法で音楽を聴いていければいいと感じた。

参考サイト:一般社団法人 日本レコード協会